

こふじだより

3月の出来事

作業再開!



パン破袋作業風景

館内入口には次亜水の噴霧器や、入館用のマスク、除菌スプレーを設置し、感染症対策を実施。職員も手洗いを徹底し、マスク着用で支援を行っています。

コロナウイルス対策

次亜水噴霧器

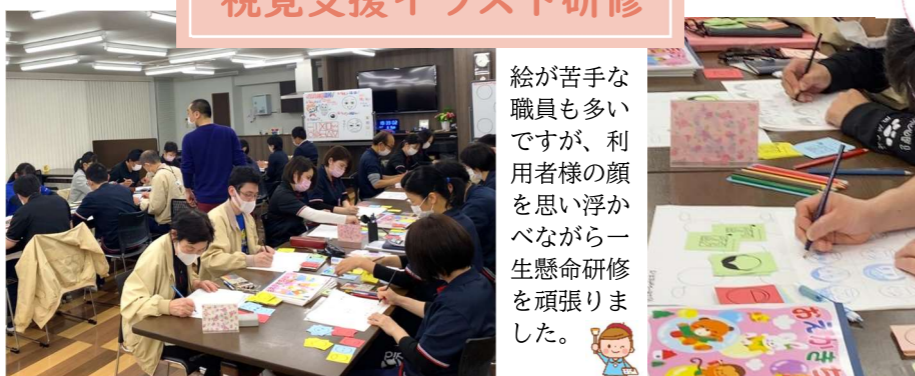


久し振りに作業再開されて、皆様大張り切りです♪

コロナウイルス感染症対策の為、入館制限の実施、通所、作業、余暇活動、通院、放課後等デイサービスを中止し、出来る限り人が集まらない様に食事を部屋食にするなど、徹底した対応を行いました。また、パン破袋作業など、企業様から依頼を請けている作業は職員で協力して行いましたが、利用者様が日々どれだけ頑張られているのか改めて実感することができました。

3月3日より作業を中止し、約3週間外出を控えるなど様子観察を行った結果、利用者様に感染がないことが確認出来た為、3月24日に懇談会を行い、25日より入所の皆さまの作業が再開となりました。休みが長かった為、作業が始まると皆さま目がいきいきとされ作業を頑張られました。今後コロナウイルスによる社会状況の見通しも不透明ですが、小富士園で一丸となり、乗り越えていきたいと思っております!

視覚支援イラスト研修



絵が苦手な職員も多いですが、利用者様の顔を思い浮かべながら一生懸命研修を頑張りました。

3月9日に埼玉より先生に来て頂き、イラスト研修を行いました。この研修は、現在自閉症や知的障がいがある利用者様が増えてきている為、視覚的支援を行う事でより過ごしやすい環境が作れればと考え実施しました。どのようにしたら伝わりやすいのかを全員で考え、先生にアドバイスを頂きながら楽しく学ぶことができました。今後、イラストを使ってよりよい環境が作れるよう、また、意思表示が苦手な利用者様とのコミュニケーションのツールになるよう、支援に活かしていきます。

ピチピチの新人利用者さん



似顔絵作/竹内支援員

生の松原特別支援学校を卒業し、約3年間ピースクラブコフジを利用されていた森川さちかさんが4月より通所利用されます。とても笑顔の素敵な女の子です♡築いてきた関係を活かし、森川さんの可能性を沢山引き出せるように支援を行っていきます。

次亜水作業



次亜水生成装置の設定をご注文の濃度に合わせ、充填を開始します。充填やキャップを装着する時も片麻痺の利用者様が作業しやすいようお互い協力しながら行っています。また、ペットボトルへのラベル貼りや発送準備など、数項目のチェックを行って皆様へお届けできるように頑張って作業されています。

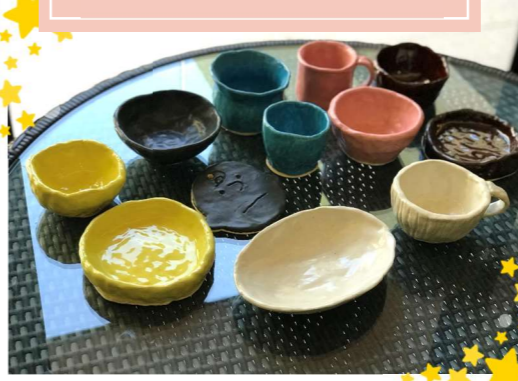
次亜水は約6年前に小富士園施設内の除菌・消臭対策として導入し、高い効果を得たことから利用者様の作業の確保として2019年11月より製造作業を開始しました。

作業では水や機械を扱うので重かったり、難しかったりもしますが、今後は小富士園から一般雇用を目指す方にも仕事ができる環境を提供できるよう、皆さままで頑張っておられます。

4 April

新型コロナウイルス感染症対策の為、利用者様の健康を最優先し、創立記念式典を始め、予定していた行事は中止、または延期しております。また、現在面会を中止させていただいていることで大変ご不便をお掛け致しますが、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

陶芸・絵付け教室



卒園、卒業シーズンに向けた陶芸・絵付け教室の納品も3月上旬には全て納品を終え、令和元年度の陶芸・絵付け教室も無事に終了することができました。今年度も延べ62施設・3,000人以上の多くの皆様とご一緒に行うことができ、誠に感謝いたしております。令和2年度も宜しくお願いいたします。

